

すずらん

学校教育目標 よく学び みがき合う 心豊かな 久重の子

2023年3月1日(水)
学校通信 No.37
高知市立久重小学校 校長室
【久重小学校ホームページ】
<http://www.kochinet.lg.jp/kyuju-e/>

久重小学校
「あいうえお」大作戦

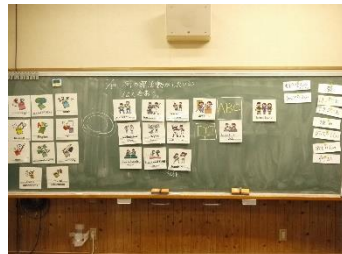
- あ あいさつが元気でできる学校
- い いじめのない学校
- う 美しい学校
- え 笑顔があふれる学校
- お 思いやりのある学校

外国語教育強化推進校 研究授業会

1・2年生は年間10回程度、3・4年生は週1回、5・6年生は週2回、外国語の授業を行っています。外国人指導助手(ALT)は週1回木曜日に来校し、子ども達がネイティブの英語に触れる機会を設定しています。

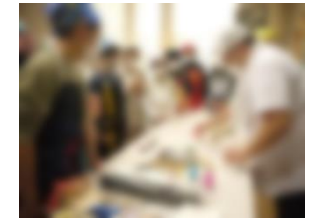
本校は5年間外国語教育の推進の指定校の事業を受け続けてきました。今年度は2月17日に鳴門教育大学から佐藤美智子特任教授をお招きして担任全員の研究授業を見ていただき、ご指導、ご助言をいただきました。

外国語教育を推進するのは、子ども達の外国語の技能(聞く・話す・読む・書く)を伸ばすためにということはもちろんですが、授業を通してコミュニケーションの素地を育てたり、周りとのやり取りを楽しむ気持ちを育てたりすることも目的としています。毎年行うアンケートの結果からも子ども達は外国語の授業そのものを楽しんだり、技能を高めたりしているだけでなく、自分の考えを発表したり友だちやALT、担任の先生の思いを知ることによって多くの事を学んでいることがわかります。現在は英語は「学ぶもの」から「使うもの」へと授業のねらいが変わっています。今後も「英語を使って友だちと会話を楽しめる子ども、自分は英語がすきだと言える子ども」の育成に努めてまいります。



本物とのふれあい：職人&演奏家

6年生：和菓子作り職人から学ぶキャリア教育 「ものづくり講座」
今年もキャリア教育の一環として和菓子職人さんのご指導の下で和菓子作りを体験させていただきました。いつもは見たり、食べたりするだけですが、実際に製作の工程を見せていただき自分で作ってみるとものを作ることの魅力と喜びを体感することができます。自作の和菓子は家に持ち帰って家族でいただいたようです。



～ふりかえり～

私は家に帰って和菓子に使われている材料や作り方、職人の話についていろんなことを話しました。するとみんなが驚きました。とてもおいしかったし、また作って家族の笑顔が見たいです。



5年生：愛宕中学校でのキャリア教育 「アンサンブル演奏会とトークショー」

～すきを仕事にする～

愛宕中学校との小中学校連携事業で今年度は中学校に招待していただき中学1年生と合同でアンサンブル演奏会に参加させていただきました。3名の中で高知県出身の演奏家が2名そのうち1名の方は愛宕中学校出身でした。「なぜこの道に進もうと思ったのか。」「演奏家としての苦労や喜びは何か。」「中学生へのメッセージ」等を演奏の途中に折りませ、約1時間楽しいひとときを過ごしてきました。



～ふりかえり～

中学生がたくさんいてきん張りました。3人の男の人が演奏しました。きれいな音ですごいなあと思いました。自分も楽器を演奏できるようになりたいです。

～保護者コーナー(返信より)

- どの学年も充実した学校生活を送っていますね。早いもので2月もう半分過ぎてしまいましたが、寒さに負けず笑顔いっぱいにご覧いただきありがとうございます。
- 昨年度の二分の一成人式は人数制限があり、練習していたにもかかわらず、歌やリコーダーも実施することができず子ども達は悔しい思いもあったと思います。今年は人数制限解除していただいたおかげで子ども達の立派な姿を家族で共有することができました。本当にありがとうございます。当初は3、4年合同ということで不安がありましたが、子ども達が共に命の尊さを学び保護者の思いを知ること涙の式になりました。子ども達は田淵先生の愛に包まれて本当にステキな式でした。幸せな時間をありがとうございました。兄弟兄の参観が同じ時間で見るができず残念でした。時間調整をしていただけたらもっとよかったかなと思いました。

-----き-----り-----と-----り-----せ-----ん-----

すずらん No.37 返信欄 ()年 氏名 ()